

# 明和

学校だより NO. 956

令和6年1月 9日

帯広市立明和小学校

文責 校長 新川 和範

【明るく豊かな心をもつ子ども 和やかに思いやりのある子ども のびのびとよく考える子ども がんばりがんばれる子ども】

学校重点目標: 自己有用感を高めよう、未来を切り開く力を高めよう 合い言葉: みんな勇者になろう

## 令和6年もよろしくお願いたします

この度の「令和6年能登半島地震」や「羽田空港事故」により亡くなられた方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

本日から3学期がスタートいたしました。冬休み中は、大きな事故や病気等の連絡もなく安堵しております。お子様へのご配慮や言葉かけ、ありがとうございました。

さて、3学期は、短い学期ながらも大変大切な日々となります。

本校においても、学習面において、1年間の学び残しのないよう、教育活動を進めてまいりますので、保護者の皆様におかれましても、お子さんの体調管理に加え、現学年における学習の習熟状況を確認されますようお願いいたします。合わせて、体づくりの面につきましても、スケート学習をはじめとした体育の授業等で取り組んでまいりますので、ぜひ参観にご来校ください。さらに特別の教科 道徳を中心に児童の道徳性や社会性も高めていきたいと考えておりますので、お気づきの点等ございましたら、学校までお知らせください。

話は変わりますが、正月に「第100回東京箱根間往復大学駅伝競走」が行われました。当初、駒澤大学が優位と言われていましたが、蓋を開くと青山学院大学が圧倒的な力を発揮し、完全優勝を飾りました。

青山学院大学の原監督は、平成24年から、毎年、箱根駅伝に向けて「〇〇〇大作戦」と名づけたチームのスローガン（合い言葉）を作り続けてきました。今回の「負けてたまるか大作戦」を含め、原監督が考えるスローガンは、誰でもわかる平易な言葉を使いながらも、学年や素質、技術、考え方の異なる選手達が同じ方向を向き、かつ個々のレベルに応じて目標を設定し奮起できる、合い言葉であると感じます。

本校においてもこれまで同様に、グランドデザインにある重点目標から導き出された合い言葉を踏まえ、それぞれの学年、学級で具体的な目標を設定しつつ、児童一人一人にとって1年間のまとめと進級する学年に向けての準備の日々となるよう取り組んでまいります。

引き続き、保護者の皆様と地域の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

## 冬休み学習会を開催しました



12月25日(月)に冬休み学習会を開催しました。1年生から6年生の42名の児童が、帯広大谷高校の小学校教諭や保育士を目指している3名の生徒、本校教員にアドバイスを受けながら、それぞれが計画した学習に取り組みました。

今回先生役となった生徒の皆さんは、学習の雰囲気づくりのために黒板を準備して児童を迎えたり、困っている児童にしっかり向き合いヒントを出したりしてくれました。児童もいつもと違う雰囲気の中で、より身近に感じるお姉さんの言葉に耳を傾け、一生懸命に取り組んでいました。

生徒の皆さんはしっかり取り組んでいる児童に接し、改めて自分の夢を実現したいと強く感じたようです。大谷高校の担当の先生、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。



## サッカーボールをいただきました

この度、北海道パートナーズとかち様より、サッカーボール寄贈の申し出があり、先日、来校された神保智矢様と仲筋純平様から、児童会長の井田朱俐さんが代表としてサッカーボールを受け取りました。

北海道パートナーズとかち様、ありがとうございます。今後、授業等で活用させていただきます。



## 1年生が団体賞を受賞しました!!

この度、1年生が絵画コンクール「LNG ローリー車を飾る絵を大募集」において団体賞に輝き、その授賞式が1階のラーニングで行われました。当日授賞式では、北海道ガス株式会社の

渡辺 真様から、1年1組の中屋結夏さんと1年2組の北濱凜恩さんが目録を受け取りました。

その後、もらった景品をどうするのかを1年生の皆さんで相談した結果、図書室に本を寄贈することに決めました。



そして終業式に団体賞を受賞したことと、その景品で本を購入したことを、選んだ本を手に取り紹介しました。



その話を聞いた在校生の皆さんから、1年生に大きな拍手が送られました。渡辺様ご来校ありがとうございました。

## 持ち帰り時のChromebook 使用についてのお願い

学校に一人一台端末（Chromebook）が整備されてから、すでに3年が経とうとしています。この間、学びの充実や授業改善を目指し、本校においても活用方法や内容を模索し活用してまいりました。その結果、未来を切り開く力の1つである児童の端末の活用能力は、格段にスキルアップしてきたと感じております。今後も様々な方々からのご意見を賜りながら、活用内容や方法について検討し、学校全体で統一して活用していきたいと考えております。

保護者の皆様の中には、端末がもっているリスクについて心配される方もいらっしゃるかと思います。学校でもそのようなリスクを下げるため、学習に必要なものには視聴制限をかけたり、発達段階に応じて定期的に情報モラルについて学習したりして、児童がトラブルに巻き込まれないよう、安全に関する指導を行いつつ、一人一人の意識を高めております。

2学期からは、週末にご家庭に Chromebook を持ち帰り、学習活動に活用していただいているところですが、Chromebook につきましては、学習以外の使用は認めておりません。学校でも引き続き指導を重ねてまいります。保護者の皆様におかれましては、持ち帰った時の使用について、確認と言葉かけをお願いいたします。なお、児童が使用している Chromebook は、ご家庭用の端末とは異なり、閲覧履歴を消すことができない設定となっておりますので、ご家庭でも履歴を表示することにより、お子さんの使用履歴を確認することが可能です。

以上、ご不明な点等ございましたら、学校までお知らせください。

## 保護者アンケートへのご協力ありがとうございました

2学期末に実施しました保護者の皆様へのアンケートにつきましては、年末のご多忙の中、多数のご回答をお寄せいただきまして、本当にありがとうございました。

担任や担当は、2学期もできることに対して最大限取り組んでまいりましたので、皆様からのねぎらいの言葉が大変励みになりますし、改善につながる建設的なご意見は、自身を振り返り、より良くしていくためのヒントとして大変有り難く感じて受け止めております。

今回皆様からいただきました、ご回答やご意見につきましては、3学期の教育活動にいかしていきます。令和6年度の本校の教育活動策定やランドデザインの令和6年度版の(右図は令和5年度のもの)作成の際に、活用していきたいと考えております。

今回のアンケートの機会に限らず、何かご意見やご質問等ございましたら、遠慮なく学校までお知らせください。以上、よろしく願いいたします。

